

- 1 行基が協力したことでも知られる、聖武天皇が国家の安泰を願って奈良に造営した巨大な仏像を何という？
- 2 正倉院にゆかりの品々がおさめられている、奈良時代の天皇は誰？
- 3 遣唐使の船が日本から中国へ向かう際、多くの遭難者を出した荒れる海域を何という？
- 4 律令制度のもと、中央政府から地方に派遣されて郡司を指揮し、各地の統治を担当した役人を何という？
- 5 戸籍に基づいて人々に口分田を与え、死後には国に返させるという奈良時代の土地制度を何という？
- 6 唐の長安を模して造られ、奈良時代に都が置かれた場所を何という？
- 7 防人として徴兵された農民たちは、主に日本のどの地方から選ばれていましたか？
- 8 郡司が行政に携わった、大宝律令などに基づく国家体制を何という？
- 9 万葉集にある歌の序文から引用された、現在の日本の元号を何という？
- 10 遣唐使が日本へ招いた、苦難の末に来日して日本の仏教に大きな影響を与えた僧侶は誰？
- 11 奈良時代に、中国の制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 12 平城京の設計のモデルとなった、唐の都の名前を何という？
- 13 聖武天皇の時代に奈良を中心に栄えた、唐や西アジアの文化の影響を受けた国際色豊かな文化を何という？
- 14 人口増加により不足し、開墾のきっかけとなった、政府が農民に与えた土地を何という？
- 15 奈良時代の班田収授法において、政府が戸籍に基づき土地（口分田）を分け与える対象となったのは何歳以上の男女？
- 16 8世紀初めに編纂された、神話から推古天皇までの日本の成り立ちを記した歴史書を何という？
- 17 戸籍に基づいて6歳以上のすべての人々に田地を分け与え、そのかわりに税を徴収する制度を何という？
- 18 奈良時代、政府の統制が強まるなかで、僧が民衆の間を巡り歩いて広め、深い信仰を集めた宗教を何という？
- 19 743年に出され、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広めた法律を何という？
- 20 聖武天皇が鎮護国家の象徴として建立を命じた、奈良にある寺院を何という？
- 21 シルクロードを経て伝わった宝物や唐の工芸品が収められ、現在も東大寺にある施設は何という？
- 22 奈良時代末期に編纂された、現存する日本最古の歌集を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	「 <u>東大寺の大仏</u> 」は、鎮護国家の精神を象徴する巨大な銅像です。		<u>東大寺の大仏</u>	☐
2	<u>聖武天皇</u> は、各地に国分寺を建て、東大寺には大仏を造立しました。		<u>聖武天皇</u>	☐
3	<u>東シナ海</u> は波が荒く、また気象観測技術も未熟だったため、渡航は命がけの作業でした。		<u>東シナ海</u>	☐
4	<u>国司</u> は都から派遣された貴族階級の官僚で、現地の有力者である郡司を指導し、税の徴収や戸籍の管理、治安維持を行いました。		<u>国司</u>	☐
5	<u>班田収授法</u> は、戸籍を作成して6歳以上のすべての人々に「口分田」と呼ばれる土地を分け与える制度です。		<u>班田収授法</u>	☐
6	710年に飛鳥から遷都された <u>平城京</u> は、当時の中国である唐の都・長安を模して作られました。		<u>平城京</u>	☐
7	当時の <u>東国</u> は馬の飼育や弓の技術に長けた者が多く、軍事的な実力が高く評価されていました。		<u>東国</u>	☐
8	<u>律令国家</u> では、公地公民の原則に基づき、戸籍を作成して人々に税を課しました。		<u>律令国家</u>	☐
9	「 <u>令和</u> 」は、日本で初めて日本の古典（国書）から選ばれた元号です。		<u>令和</u>	☐
10	<u>鑑真</u> は唐で名高い高僧でしたが、日本の僧侶からの要請に応え、5回もの失敗や失明という苦難を乗り越えて6回目にようやく来日を果たしました。		<u>鑑真</u>	☐
11	<u>遣唐使</u> は、7世紀から9世紀にかけて、日本が唐へ派遣した公式の使節団です。		<u>遣唐使</u>	☐
12	<u>長安</u> は、当時の中国の首都であり、碁盤の目状にきれいに区画された都市構造を持っていました。		<u>長安</u>	☐
13	<u>天平文化</u> は、聖武天皇を中心とする貴族や仏教が主導した文化です。		<u>天平文化</u>	☐
14	<u>口分田</u> （くぶんでん）は、戸籍に基づき、6歳以上のすべての人々に政府が支給した耕作地です。		<u>口分田</u>	☐
15	戸籍を6年ごとに作り直し、 <u>6歳以上</u> の男女に対して、身分や性別に応じた広さの口分田を貸し出しました。		<u>6歳以上</u>	☐
16	<u>古事記</u> は712年に完成した現存最古の歴史書で、稗田阿礼が暗誦した内容を太安万侶が書き記しました。		<u>古事記</u>	☐
17	<u>班田収授法</u> は、6歳以上の男女に口分田という田地を貸し与え、その人が亡くなれば国に返させる制度です。		<u>班田収授法</u>	☐
18	当時の <u>仏教</u> は、国家の公的な儀式のみならず、次第に一般民衆の生活や心にも浸透していきました。		<u>仏教</u>	☐
19	政府は、743年に「 <u>墾田永年私財法</u> 」を制定しました。		<u>墾田永年私財法</u>	☐
20	<u>東大寺</u> は、743年の大仏造立の詔により、聖武天皇が中心となって建立されました。		<u>東大寺</u>	☐
21	聖武天皇が亡くなった際、光明皇后が天皇をしのんで東大寺に奉納した品々を収めた校倉造りの建物です。		<u>正倉院</u>	☐
22	<u>万葉集</u> は、奈良時代末期に大伴家持らによってまとめられたと言われる、日本最古の和歌集です。		<u>万葉集</u>	☐

言えなかった用語ノート